

「ドローンの飛行試験(5)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

今回飛行試験に使ったドローンは、機体本体の重量が200g、リモコン+モニターを入れても1kg程度なので、スーツケースにも余裕で入る。私は、これを夏の北極圏旅行に持って行くことにした。



まずは、スウェーデンの友人の家の庭で試すことにした。この日は無風で、飛行コンディションは最高だ。



非常にうまくいった。この写真は印刷して、家主の友人に私から、大変喜んでくれた。



次に試したのは、北極圏で泊った「スノー・キャビン」である。ここは国道の脇なので、変な方向に飛ばないように、十分に注意が必要だ。



この日は少し風があつて、機体の軽いこのドローンでは簡単に流されてしまった。最後にヤナギランの草叢に墜落して、回転翼とモーターが破損してしまった。しかしこの写真は、グーグルマップに投稿できた。



本当は、ノルウェーのレイネ(上写真)でドローンを飛ばしたかった。しかし、海辺で風が強く、しかも観光客で一杯だったので、今回はあきらめた。もう少し性能の良い機体で、次回は是非撮影してみたい。